

よろず支援拠点だより <64>

古民家の新たな挑戦を応援

わかやま新報の読者の皆さま、こんにちは！

和歌山県よろず支援拠点コーディネーターの野際です。今回は、ことし1月に田辺市中辺路町野中にある築70年の古民家を改修した宿「古民家宿HAGI」を開業

した萩原和弘さまを紹介します。東京都千代田区生まれで50年間生活した萩原さまが、移住先としてほれ込み選んだのが中辺路エリア。「都会と田舎を結びつける」活動をしたい、「田舎(故郷)のない人の田舎と呼べる場所をつくりたい」との思いから、2019年に田辺市へ移住、古民家を約3カ月探し、現在の古民家に出合いました。

た。宿は3階建てで、計2部屋。熊野古道を訪れる観光客、特にインバウンド向けゲストハウスです。宿からは、中辺路ルートの中辺路マックとなる「一方杉」「野中の清水」「継桜王子」まで徒歩10分程度です。

当拠点を初めて利用されたのは、出張相談会(西牟婁振興局)でした。移住開業を目指す萩原さまの課題の一つは古民家改修費用の負担軽減。補助金の活用を考え、開業スケジュールにもあった令和元年度「わかやま地域課題解決型起業支援補助金」に応募しました。応募にあたり、事業計画書作りを継続的に支援。地域社会の

課題解決策を明確にし、季節要因も考慮した手堅い収支計画を作りました。結果、補助金事業に採択されて開業に至りました。

ところが開業直後に新型コロナウイルスの感染が拡大し、その影響で宿泊予約がすべてキャンセルとなりました。萩原さまはインバウンドに大きく依存した宿泊業だけではやっていけないと認識し、アフターコロナに向けた新しい取り組みを考え、今の宿をさらにリノベーションし、サイクリングやキャンプ、川遊びなどのアウトドア設備の充実を目指すことになりました。今回、県内外へ情報発信の強化も重要と捉え、和歌山県が認定する事業「ふるさと納税型クラウドファンディング」に挑

戦します。皆さまも応援をよろしくお願いいたします。

クラウドファンディングのサイト「世界遺産・熊野古道にある「古民家宿HAGI」を大自然で遊べる拠点に」
<https://motion-gallery.net/projects/hagi2020>。

和歌山県よろず支援拠点
和歌山市本町二丁目1番地
フォルテワジマ6階
URL <http://yorozu.yarukiouendan.or.jp/>
TEL 073・433・3100

